

令和2年7月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和2年7月28日(火) 午後1時30分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教育長	遠藤 浩	教育長職務代理者	山崎 克弥
委員	中野 信男	委員	秦 久美子
委員	斎藤 純郎	委員	小林 恵子

4 説明のため出席した職員

教育次長	宮路 一規		
学校教育課長	太田 和行	子育て支援課長	白井 健次
社会教育課長	石田 進一	統括指導主事	大森 亨

5 本委員会書記

学校教育課 向井 康弘 他1名

6 傍聴人

1名

7 会議に付議した事件

諸報告

- (1) 新型コロナウイルス感染症に対する教育委員会の対応について
- (2) 行事報告及び行事予定
- (3) 教育長報告
- (4) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第7号 共催・後援の教育長専決報告について

議案

議案第49号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について

その他

(1) 令和2年第2回燕市議会臨時会（教育委員会関係抜粋）

1) 和解及び解決金の額を定めることについて

2) 令和2年度燕市一般会計補正予算（第7号）

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午後1時29分～

2. 会議録署名委員の指名 齋藤純郎委員

3. 諸報告

(1) 新型コロナウイルス感染症に対する教育委員会の対応について
〈大森統括指導主事が報告〉

(2) 行事報告及び行事予定
〈各課長が報告〉

○委員（中野 信男）

A L Tの退任式は毎年この時期に行っているのか。

○学校教育課長（太田 和行）

毎年この時期に行っており、夏休み中に入れ替えとなる。いつもは夏休み期間中に新しい後任の方が来るが、今年は新型コロナウイルス感染症の関係でまだ到着していない。今年度1人はここで退任をし、後任は決まり次第連絡がくる。現在は1名減の状態である。

(3) 教育長報告

〈遠藤教育長が以下のとおり報告〉

0 はじめに

また水害が起きた。毎年のように、どこかで川が溢れ、土砂崩れが起きている。雨の降り方が昔と変わった、気候が変わった、というのは簡単だが、何の解決にもならない。

台風や地震のことも気になる。今のうちに備えるしかない。堤防を高くしたり、丈夫な建物に改造したり、それは理解するが、その備えが完了するには10年ぐらいの時間スケールがほしい。今できること、それは、私たちの心で備えることだ。ちゃんと逃げる、安全に逃げる、逃げる勇気を持つべきだ。

(今月の初め、校長会で話したこと) 学校の危機管理において、風水害対応と地震対応の根本的な違いは何だと思えますか？答えは、風水害は突然には起きないということです。

天気予報の精度も上がり、降雨の状況については相当の確度です。ちなみに昨年

10月13日の大河津分水路の水位変化についても、水位が最高となるのは午後3時過ぎと対策本部に伝えられました。実際には10月13日午後3時10分に最高水位17.06mを記録しています。

学校の始業後、雨が急にひどくなってきました。授業を切り上げて、下校させよう。頭の中では簡単です。でも校舎からは出さない方がいい、雨がひどすぎる。だったら、授業続ける？

1 フェニックス600

600は、燕市内の中学3年生の人数を指している。義務教育の最後の年、中学3年生は新型コロナウイルスの被害者となった。何の過失もないのに。金属加工の街、燕。ステンレスになぞらえて「夢はさびない」として、「フェニックス600」という事業を展開していく。先ほどの議会でも承認された。

答弁を繰り返そう、「出来なかったことがある、失ったものがある、そのことをかわいそうに思う大人がいる。でも、失ったモノや時間は返ってこない。だから、新しい夢を見つけるんだ、明日に向かって歩み出せ。」教育委員会ができる精一杯のことを実行してみせる。

(4) 寄附報告

6件の寄附について

〈No.1、3、4について太田学校教育課長が説明〉

〈No.2、5について白井子育て支援課長が説明〉

〈No.6について石田社会教育課長が説明〉

○委員（山崎 克弥）

24時間テレビチャリティー委員会から寄附された障がい者用の車椅子は小学校の方から申請を行ったのか。また小学校ではどのように使用をするのか。

○統括指導主事（大森 亨）

テレビ局から照会があり、各学校へ学校教育課から照会を行った。その結果、燕南小学校からの申請があった。車椅子バスケットボールのあすチャレを行っているため、そこでの使用をメインとしているが、体育の授業で使用したり、車椅子で鬼ごっこをしたりと想像的な遊び等を展開している。

○教育長（遠藤 浩）

昨年、燕南小学校はあすチャレ！スクールで車椅子バスケットボールの実演やパラリンピックの選手からの講話を聞くなど、校長を筆頭に興味を持っており、生徒たちも車椅子があることで、遊びの中で車椅子に触れ、あすチャレという行

事がうまく機能し、次につながっていると思う。

4. 専決処分の報告について

報告第 7 号 共催・後援の教育長専決報告について

3 件の後援について

〈太田学校教育課長が説明〉

5. 議案

議案第 49 号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について

〈石田社会教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 49 号は原案通り議決された。

6. その他

(1) 令和 2 年第 2 回燕市議会臨時会（教育委員会抜粋）

1) 和解及び解決金の額を定めることについて

〈白井子育て支援課長が説明〉

2) 令和 2 年度燕市一般会計補正予算（第 7 号）

〈各課長が説明〉

○委員（斎藤 純郎）

和解及び解決金の額を定めることについて、適切にことを運んだ結果、和解が出来て良かったと思う。議案の中で事故再発防止に努めるとあるが、どのような再発防止策を行ったのか。

○子育て支援課長（白井 健次）

まずは保育室のロッカーの角にクッション材を貼り、机の角などにもクッション材を貼った。他には階段や靴箱等にもクッション材を貼るなど全園をあげて対応を行っている。

○委員（斎藤 純郎）

今後も細部において点検を行うなど事故の再発防止に努めてほしい。

7. 閉会 午後 2 時 14 分

教 育 長 遠 藤 浩 _____

会議録署名委員 齋藤 純郎 _____

会議録調整者 竹田 亮子 _____